

高島市議会だより



もくじ

CONTENTS

- 一般質問 2～11
- 委員会報告・指定管理者選定結果 11～13
- 議決事項一覧表 14～15
- 賛否が分かれた審議結果 15～16
- 編集後記 16



し、議会とともに議論しながら進めてまいります。

問 サッカー場整備の今後のスケジュール、財源確保の見通し、施設整備後の管理運営体制と経済効果は。

答 財源については、国の補助金2/3が受けられた場合、残りの1/3に合併特例債を充てること、その7割分が交付税に算入され、実質的に市の経費を極力少なくする方法を考えております。また、年間4,200万円の経済効果が見込めると予測しており、適正な管理体制も含め、今後議会や市民の皆さまのご意見を十分お聞きし、ご理解のもと進めてまいります。

問 「本庁舎移転新築ではなく、支所機能の充実強化」との話があるが、各支所を合併当時の状態に戻すとすれば、何人の職員が必要で人件費はどのくらい必要か。

答 保健師等の専門職を除き、一般行政職で145人の増員が必要であり、これに見合う人件費は単年度で約10億8千万と推計されます。

問 行政区画が大きな市であるから、各地域の実情に相応しい適正な規模の支所機能を早急に確定させ、住民サービスを低下させない人材育成が喫緊に求められる事である、合併前の役場と同様の機能を各支所に割り当てる必要があるのか。

答 行政運営の適正化・効率化を、市民サービスの向上の観点から、統合庁舎整備に重点を置くべきと考えます。しかし、庁舎から離れた地域へのきめ細かな行政サービスの提供は不可欠であり、統合庁舎や各支所のあり方について調査検討を行い、方向性を詰めてまいります。



福祉施設への利用が求められる農業試験場湖西分場跡地



安曇川駅周辺を元気に

福井 節子 議員

「安曇川駅周辺が寂れた。地域活性化を」の市民の声に答えて、

問 試験場跡地利用に、安心して入れる介護施設を求める声大きい。また、障がい者施設・児童館等の要望も。旧平和堂店舗の活用もまだ決まっていないことから、平和堂の社会的責任を求め、全体を福祉ゾーンにすることが考えられないか。

答 政策部長 農業試験場跡地については計画に基づき市内全体での調整を図っており、時間をかけて慎重に取り組みたいと考えています。

た、障がい者施設・児童館等の要望も。旧平和堂店舗の活用もまだ決まっていないことから、平和堂の社会的責任を求め、全体を福祉ゾーンにすることが考えられないか。

答 政策部長 農業試験場跡地については計画に基づき市内全体での調整を図っており、時間をかけて慎重に取り組みたいと考えています。

答 産業経済部長 旧平和堂店舗跡地については大きな課題と認識しており、引き続き平和堂等関係機関との交渉を続けます。

問 防犯灯増設、商店街の街路灯の管理・更新に市の責任と支援を。

答 政策部長 防犯灯は、防犯上問題がない照度が確保されていると考えます。

問 四季折々の花等で、駅前をきれいに明るく整備を。

答 土木交通部長 市職員と管理委託先において、引き続き適正に管理していきたいと思えます。

る。ドアtoドアなど利便性高い公共交通の抜本改正で、人が行き交うまちづくりと地域活性化を。

答 毎年バス運行業者と協議を行い、運行ダイヤの改正やフリー乗降制の充実を図っていますので、引き続き運行状況の検証を行い、持続可能で効果的なバス体系の構築に努めます。

問 今後増加する卒業生の進路保障と、障がいを持つ高齢者の介護施設整備を。

答 健康福祉部長 障がい者が出来る限り地域で働き、生活ができるよう、関係機関と連携し日中活動系サービスの整備、充実を図ります。障がい者専用の介護施設等については、介護保険制度で一定の体制が整っていますので、現在のところ新たな施設整備は考えておりません。

問 防犯灯増設、商店街の街路灯の管理・更新に市の責任と支援を。

答 政策部長 防犯灯は、防犯上問題がない照度が確保されていると考えます。

問 四季折々の花等で、駅前をきれいに明るく整備を。

答 土木交通部長 市職員と管理委託先において、引き続き適正に管理していきたいと思えます。

問 今後増加する卒業生の進路保障と、障がいを持つ高齢者の介護施設整備を。

答 健康福祉部長 障がい者が出来る限り地域で働き、生活ができるよう、関係機関と連携し日中活動系サービスの整備、充実を図ります。障がい者専用の介護施設等については、介護保険制度で一定の体制が整っていますので、現在のところ新たな施設整備は考えておりません。

問 私は今期4年間、琵琶湖の水環境と生態系の保全は、本来の機能を失った内湖の再生が喫緊の課題である、また、琵琶湖交付税の一部投入など何度も訴えましたが、当局は全く受け入れる事なく今日を迎えました。そんな中、先般「琵琶湖保全に内湖活用」という見出しで新聞に掲載されました。その内容は琵琶湖の水質保全を担ってきた内湖の役割を再評価し、生態系の再生を目指すとしてあります。琵琶湖政策課は「ビジョンで示される機能回復をそれぞれの内湖で実現したい」としています。当局はどのように捉えられ、今後の取り組みは。

答 市民環境部長 現在、県において、琵琶湖周辺にある内湖の総



琵琶湖の環境保全と内湖の役割について

梅村 彦一 議員

問 私は今期4年間、琵琶湖の水環境と生態系の保全は、本来の機能を失った内湖の再生が喫緊の課題である、また、琵琶湖交付税の一部投入など何度も訴えましたが、当局は全く受け入れる事なく今日を迎えました。そんな中、先般「琵琶湖保全に内湖活用」という見出しで新聞に掲載されました。その内容は琵琶湖の水質保全を担ってきた内湖の役割を再評価し、生態系の再生を目指すとしてあります。琵琶湖政策課は「ビジョンで示される機能回復をそれぞれの内湖で実現したい」としています。当局はどのように捉えられ、今後の取り組みは。

答 市民環境部長 現在、県において、琵琶湖周辺にある内湖の総

合的な保全と再生準備に向けた「内湖再生ビジョン」の策定作業が進められています。この「再生ビジョン」は、市内では松ノ木内湖を含む7つが対象となり、目指すべき目標の実現には、地域住民・民間・行政の責務と役割分担を明確にし推進することとなっております。今後、地域の皆様のお力もいただきながら、市としての一定の役割を果たしてまいります。

高島市道路整備について

問 平成21年6月に作成された道路整備プログラムの中で、市道青井川線1,800mの改良工事が前・後期で進められている。しかし、9月議会で市長は後期分は中止



サッカー場整備の経過と市庁舎について

八田 吉喜 議員



多くのサッカー利用者が訪れる今津総合運動公園

問 議会の真価が問われるような広報がされているが、市民に対してサッカー場用地を取得するに至った経過などを説明する必要があるのではないかと。この事業が唐突に浮上したように言われているが、議員に説明されたものが議案提出になった

答 政策部長 この事業は決して唐突に提案したものではありません。今津総合運動公園の活性化、更に宿泊施設等への波及効果による地域の活性化を目的に、サッカー場の整備について平成21年に調査業務を開始

と思うがどうか。

答 政策部長 この事業は決して唐突に提案したものではありません。今津総合運動公園の活性化、更に宿泊施設等への波及効果による地域の活性化を目的に、サッカー場の整備について平成21年に調査業務を開始



歩道整備等道路改良工事が進む市道青井川線

し、大塚南市線を優先すると発言。今後の取り組みは。

答 土木交通部長 青井川線改良工事は、道路整備プログラムのAランクに位置付け、平成22年度から歩道整備等の道路改良工事に着手し、平成25年度末に上小川交差点から横江点滅信号間が完成予定です。なお、横江点滅信号から湖周道路までの残りの区間についても、継続的に実施する方向で検討しており、本路線の早期完成を目指したいと考えています。今後の道路整備については、地域の実情を見極めながら、特に危険で緊急性の高い路線等を総合的に判断し、また優先度を考慮しながら実施したいと考えています。

は、高島市物産振興協会に地場産品の販路拡大のための全国展開を委託し、24年度は7回延49日間、全国の百貨店の催事に出店されています。今後も「びわ湖源流の郷たかしま」を発信する地産外商の取り組みとし積極的に推進します。

問 「有害鳥獣対策事業」について、駆除作業従事者の高齢化や担い手の育成が緊急課題であるが、その対策は。

答 一人でも多くの担い手が育つよう、免許取得費用に対する助成を引き続き行います。また、本年度より西部・南部の4市で広域的な協議会を作り、センサー等の機能を備えた大型捕獲罠を用い、対応に当たっています。

問 豊かな自然と豊富な地域資源がある高島市こそ、6次産業化に適した所はないと考えています。市の自然共生型の産

業づくりの計画には、多くの事業と多額の予算が継続的に組まれていまます。民間的な発想で貴重な税金を有効に活用するためには、抜本策として6次産業化による市の産業の振興を図るべきと考えます。そこで、市における「6次産業化」の取り組みの実態と方針を伺います。

答 本市では、アドベリ1の生産加工をはじめ、米粉ヨーグルト、イチジクジャムなど、規模の小はありますが10品目ほどが製品化されています。6次産業については、地域産業の振興戦略の一つに位置付け、生産から加工、流通、販売、情報・観光サービスなどを有機的につなぐ中で、産業部門での相乗効果を高めたいと考えており、引き続き滋賀県中小企業団体中央会や地元商工会などと連携を密にし、施策展開をしていきたいと思えます。

問 市原子力防災計画案が示されたが、避難場所や方法等で全市民を守るには無理がある。最善の防災は原発をゼロにすることは。敦賀原発直下の破砕帯が活断層と判断されたように、安全な原発はない。市民を流浪の民にしないために原発即時ゼロの立場を明確に。

答 政策部長 避難場所については県内での受入調整を行っており、さらに県外の受け入れ先の確保にも努めています。「原発ゼロ」については、原発事故は二度とあってはならないことですが、経済活動への影響、新エネルギーによる電力の安定確保、雇用問題等の現実的な対応として、徐々に原発依存度を減らしゼロにしてい

問 今後、ますます子ども局の充実を図るには、どういったことを考えていくべきか。

答 保育・教育の向上を継続していくことが必要です。また、教育委員会とのつながりを緊密にし、子どもを守り育てる社会の構築を目指します。

問 教育委員会以外の部署と連携・発信していることがあれば、どの部署にどういったことで連携されているのか。

答 子育て支援の立場から、男女共同参画・若者定住促進について市民活動支援課と、「女性」と「子ども」部門の人権施策で人権施策課と連携しております。

問 課題として認識していることはどういったことがあるのか。

答 「就学前児童の就学への円滑な引継ぎ」や「少子化対策」への取り組みが課題と認識しています。

問 教育委員会として、子ども局が出来ることによつて、どういったことが良くなったのか。

答 教育委員会としては、子ども局が出来たことによつて、どういったことが良くなったのか。また、課題としてはどういったことが考えられるのか。

答 主席教育次長 公私立、保育園、幼稚園を問わず、一元的に共通した実践が徹底され、就学前教育が充実し、小中学校教育の充実につながったと考えます。今後は、乳幼児期の子どもの生活や学びをうまく小中一貫教育につなげていくことが重要であると考えます。

問 県道2市町で通院・入院を、7市5町で入院のみ中学卒業まで拡充している。少子化が急速に進む当市でも、現在の就学前を中学卒業まで対象年齢の拡大を。

答 健康福祉部長 中学卒業まで医療費助成を制度化されている県内の市町が増加傾向であることは承知しています。市としては厳しい財政状況等を踏まえ、来年度以降の制度の在り方を具体的に検討してまいります。



安全対策が進むマキノ地域の交差点

安全な道路に改修を

問 県道小荒路牧野沢線とマキノ支所前市道との交差点は、道路構造上問題があり事故が多発している。県の責任で早急に道路改良を。

答 土木交通部長 県や警察署と安全対策について協議を行い、注意喚起看板や路面標示を実施しています。今後、回転灯の設置やガードレールの変更など、より安全な交差点になるよう関係機関と協議し対策を進めます。

問 中庄駅から深清水間の道路は幅員が狭隘で、軽自動車でも通行が困難。地元の声聞き早急に改修を。

答 本道路は以前事業実施に向け、関係区と協議を行いました。賛同が得られず、事業延期をしております。現段階では、一部農道を含むことから改良は困難な状況にあります。

原発ゼロこそ市民の命守れる

栗津 まり 議員



来年度開園に向け着々と整備されるこども園

子ども局設置の成果と課題を質す

澤本 長俊 議員

子ども局は、教育委員会と福祉の壁を無くす、また赤ちゃんをお腹に宿したときから中学卒業まで、連続して見守りたいという目的があり、大きな期待をしております。子ども局の担う重要度は、将来の高島市を考える時、非常に大きいと考え、次の点を尋ねます。

問 設置後2年が経過していますが、どういったことが良くなったのか。また、成果があつたのか。

答 今後、ますます子ども局の充実を図るには、どういったことを考えていくべきか。

答 保育・教育の向上を継続していくことが必要です。また、教育委員会とのつながりを緊密にし、子どもを守り育てる社会の構築を目指します。

問 教育委員会以外の部署と連携・発信していることがあれば、どの部署にどういったことで連携されているのか。

答 子育て支援の立場から、男女共同参画・若者定住促進について市民活動支援課と、「女性」と「子ども」部門の人権施策で人権施策課と連携しております。

問 課題として認識していることはどういったことがあるのか。

答 「就学前児童の就学への円滑な引継ぎ」や「少子化対策」への取り組みが課題と認識しています。

問 教育委員会として、子ども局が出来ることによつて、どういったことが良くなったのか。

答 教育委員会としては、子ども局が出来たことによつて、どういったことが良くなったのか。また、課題としてはどういったことが考えられるのか。

答 主席教育次長 公私立、保育園、幼稚園を問わず、一元的に共通した実践が徹底され、就学前教育が充実し、小中学校教育の充実につながったと考えます。今後は、乳幼児期の子どもの生活や学びをうまく小中一貫教育につなげていくことが重要であると考えます。

問 子ども局は、教育委員会と福祉の壁を無くす、また赤ちゃんをお腹に宿したときから中学卒業まで、連続して見守りたいという目的があり、大きな期待をしております。子ども局の担う重要度は、将来の高島市を考える時、非常に大きいと考え、次の点を尋ねます。

問 設置後2年が経過していますが、どういったことが良くなったのか。また、成果があつたのか。

答 今後、ますます子ども局の充実を図るには、どういったことを考えていくべきか。

答 保育・教育の向上を継続していくことが必要です。また、教育委員会とのつながりを緊密にし、子どもを守り育てる社会の構築を目指します。

問 教育委員会以外の部署と連携・発信していることがあれば、どの部署にどういったことで連携されているのか。

答 子育て支援の立場から、男女共同参画・若者定住促進について市民活動支援課と、「女性」と「子ども」部門の人権施策で人権施策課と連携しております。

問 課題として認識していることはどういったことがあるのか。

答 「就学前児童の就学への円滑な引継ぎ」や「少子化対策」への取り組みが課題と認識しています。

問 教育委員会として、子ども局が出来ることによつて、どういったことが良くなったのか。

答 教育委員会としては、子ども局が出来たことによつて、どういったことが良くなったのか。また、課題としてはどういったことが考えられるのか。

答 主席教育次長 公私立、保育園、幼稚園を問わず、一元的に共通した実践が徹底され、就学前教育が充実し、小中学校教育の充実につながったと考えます。今後は、乳幼児期の子どもの生活や学びをうまく小中一貫教育につなげていくことが重要であると考えます。

問 今後、ますます子ども局の充実を図るには、どういったことを考えていくべきか。

答 保育・教育の向上を継続していくことが必要です。また、教育委員会とのつながりを緊密にし、子どもを守り育てる社会の構築を目指します。

問 教育委員会としての役割と、子ども局が出来ることによつて、どういったことが良くなったのか。

答 教育委員会としては、子ども局が出来たことによつて、どういったことが良くなったのか。また、課題としてはどういったことが考えられるのか。

答 主席教育次長 公私立、保育園、幼稚園を問わず、一元的に共通した実践が徹底され、就学前教育が充実し、小中学校教育の充実につながったと考えます。今後は、乳幼児期の子どもの生活や学びをうまく小中一貫教育につなげていくことが重要であると考えます。



百貨店で販売される市の特産品

「自然共生型の産業づくり」を質す

山川 恒雄 議員

市の実施計画の中に「自然共生型の産業づくり」があるが、県下でも特に経済が疲弊している市の産業振興のあり方の視点で伺います。

問 「特産品販売促進事業」のこれまでの取り組みの成果と今後の推進策は。

答 産業経済部長 「特産品販売促進事業」

問 同時に若者が住んでくれる魅力ある街にする対策が必須条件です。

答 教育委員長 教育についてもIT機器に没頭し人とひととの会話ができない今日の世情を直視し、人格形成を考えた教育体制を構築しなければなりません。市中核の職員の考えを問います。

答 政策部長 市では15年の子育て支援施策として、ハード・ソフト両面から取り組んでいます。経済の活性化や若者定住にまでは反映されていないのが現状です。このような中、現在、若手職員が事業提案をし、課長級で構成する「若者定住プロジェクト会議」で検討し効果的な事業を検証するなど、市総合計画の主要プロジェクトであることから、その柱となる少子化対策に各部署横断的に取り組むこととしています。まず住んでいただき、安心して子どもを生み、育てる良好な環境づくりは、就



教育行政組織の見直しについて

清水日出夫 議員

の検討課題とさせていただきます。

問 市教育委員会は、行政職員である教育部長が学校教育部門を統括している。部長の職務は幅が広く非常に奥が深い。機能が果たせているのか。昨今の社会現象である難問や課題が全国的風潮となっているが、これらの諸課題を的確に対処するには、学校教育現場を熟知・精通した学校教育部長を設置すべきでは。

答 教育部長 教育行政の柱の一つとして学社連携を推進しており、学校教育部長を置くことは決裁権者が異なり、両者が連携し教育課題への迅速な対応が困難になることが懸念されま

市内スポーツ施設（梅の子運動公園）の管理運営実態を問う

市内利用者は無料、



多くの利用者で賑わう梅の子運動公園

「市内と市外が混在して使用する場合に、市内利用者が過半数であれば市外利用者の料金は徴収しない」という基準は不合理。収益を上げ、財政負担を軽減するため、市外は料金を徴収すべきでは。

答 教育部長 市内・市外利用者の判断が難しいと理解しています。指定管理施設の利

定管理者と十分協議し、検討してまいりたいと考えています。

問 梅の子運動公園の名称をブランド力と誘客力、そして利用者から判りやすい名称に変更すべきでは。

答 現在は小字名を使用しており、地域活性化や他施設の名称と比較すると、市外の方に分かりにくいことも考えられますので、ご指摘のとおり、名称変更については今後検討してまいりたいと考えています。

問 市有の常設グラウンドゴルフ場が4ヶ所ある。地域的バランスを考え、常設の施設整備が必要では。

答 最近のグラウンドゴルフ場の利用状況が多いということは認識しています。今後、公認グラウンドの整備については検討させていただきます。

問 市内と市外が混在して使用する場合に、市内利用者が過半数であれば市外利用者の料金は徴収しない」という基準は不合理。収益を上げ、財政負担を軽減するため、市外は料金を徴収すべきでは。

答 市内・市外利用者の判断が難しいと理解しています。指定管理施設の利



4月から稼働する高島市民病院健診センター

問 ガン検診無料クーポン券配付は、受診率アップにつながったのか。

答 健康福祉部長 クーポン券配付により、受診率は平均して3〜4%アップしています。今後もクーポン券配



ガン検診充実とガン治療できる市民病院に

森脇 徹 議員

付ができるよう、補助金の継続を国や県に対して要望しています。

問 市民病院健診センター開所は、市民の健康予防意識を高める。地域や診療所でのガン検診後の再検診や、

市内診療所等から精密検査の依頼を含め紹介は、近年増加傾向です。地域拠点病院として、患者さんの負



人口分布図から見える少子化対策をどう考えるか

石田 哲 議員

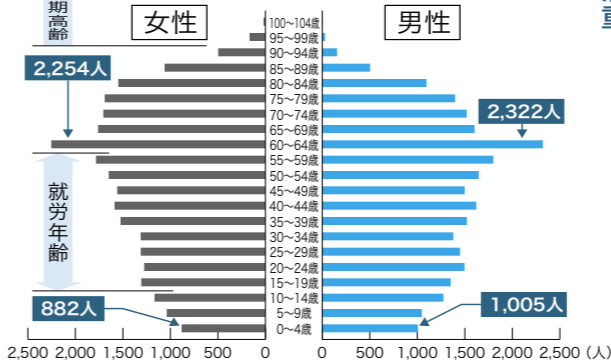
問 本年10月現在の人口分布図から、5〜10年後の高島市の姿をどう想像しますか。

高齢化対策には、年金・医療・介護などの施策があり、そのことが地域経済に寄与しています。少子化対策はお金で解決できるものではなく、若い世代が子供を持つことへの意識改革が重要です。また、

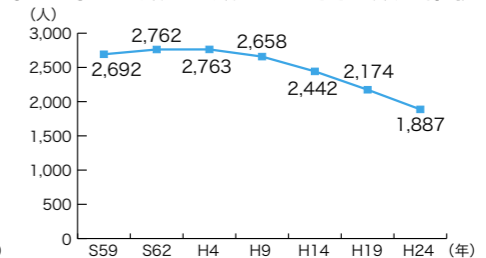
生活基盤が確立できる体制がなければ回復の兆しは見えてきません。

幼保一体型の施設、こども手当、医療費の免除など子育てに対する財政面での支援もさることながら、地域経済活性化策と

高島市の性別・年齢別人口分布図 (平成24年10月31日現在)



高島市の0歳~4歳までの出生数の推移



問 不況と生活苦は上水料金の滞納増となっている。2ヶ月20m以下での滞納件数は。

答 上下水道部長 全滞納件数513件の内、基本水量20mまでは180件で、全体の35%です。

問 高齢世帯や一人世帯が増える中、現行20m基本を2分割に見直した低廉基本水量を定められないか。

答 基本水量20m以下の2分割設定は、他市町事業体の設定事例を参考に、必要性について十分検討したいと考えます。

問 国保運営危機の原因は、医療費増高ながら国は交付金を増やさないとある。市民皆保険を守るため、危機打開と軽減へ、市長は交付金増の行動を。

答 健康福祉部長 11月に市長も出席した全国市長会で「社会保障の充実強化」など7項目の決議が採択され、政府・政党幹部に議決等の実現を求める実行行動が展開されました。その中で、国保制度について「すべての国民を対象とする医療保険制度の一本化に向け、国の責任で財源を確保し、財政基盤の強化を図り、国保制度の再編・統合を行うこと」等を、国に対ししっかりと求めているところです。

市国保の危機的運営打開へ市長が行動を

その他の質問

◆市道を通る農耕車の安全策を

◆芝サッカー場構想の白紙撤回を

一般質問

人口減少に伴う対策について



大西 勝巳 議員

滋賀県は人口増加県として県土の創生が期待されている。本市は人口減少が進みつつあり、地域の経済や産業の活力に大きな影響を及ぼし、財政面も税収の減少で、市民へのサービスはもとより、これからの本市の未来に一抹の不安を感じる。次の3点について市の取り組みの現状と今後の方策を伺います。

問 少子化対策について
答 健康福祉部長

妊婦健診や乳幼児の医療費の助成、そして良質な保育サービスを提供し、安心して子どもを産み、子育てができる環境をつくり、進行する少子化に歯止めをかけたことを考えます。

問 定住促進対策について

答 市民環境部長
定住相談に対応するため、専任の定住相談員を配置しているほか、充実した子育て環境や空き家紹介と若者への住宅取得助成制度などの本市の魅力のアピールし、定住促進に積極的に取り組みます。

問 その他主な施策について
答 産業経済部長
自然環境にめぐまれた高島市の特性をアピールする中で企業誘致の可能性を見出し、雇用の拡大と地域経済の活性化を図ります。

公立古賀保育園の施設整備について

問 市内幼稚園・保育園の耐震整備状況と古賀保



来年度に耐震補強工事が予定される古賀保育園

育園の耐震補強の取り組みは。
答 子ども局長
今年度安曇川3園の整備が完了すると、古賀保育園のみが耐震基準を満たしていません。来年度に耐震補強工事を予定しています。

問 保育園舎の施設全般の改修と防音工事の今後の予定は。
答 耐震工事を施すことで、まずは子どもたちの安全を図り、今後は他の公立保育園と同様に、緊

急性の高いところから順次修繕を実施します。
問 防音工事について
答 政策部長
今年度は4戸が選定され、年内を目途に工事が実施されます。初年度であり、関係の皆さんへの工事に対する周知と、予算確保について、国に対し強く働きかけます。

問 周辺地域で対象とされなかった地域の今後の対応は。
答 国は5力所に砲撃音測定装置を設置し、1年間のデータ収集を基に分析を行うとしており、市としても対象地域拡大に向け、ねばり強く働きかけます。

地域活性化の推進について



前川 勉 議員

都市部から高島市を選んで移住されてきた方々は、比較する情報をたくさん持っておられるとともに、当市で生まれ育った方々と一緒に、まちづくりに取り組みんでおられます。市外からの力を地域活性化に活かしていただく取り組みとして、次のことを提案します。

問 移住者の方々から、地域活性化、まちづくりのご意見やご提案を頂く場の設営は。
答 市民環境部長
定住相談員と市内のNPO法人が協働して、移住者交流会を定期的開催し、有用なご意見を伺っています。今後は、市民協働交流センターが中心となって、移住者が活



思われるか。
問 道の駅藤樹の里あどがわは新鮮な野菜や特産品などの出店商品に魅力を感じ、マキノ高原は豊かな自然環境が満喫でき、また、朽木新本陣は豊かな自然と食文化とが相まって癒しの空間となることで人気を博していると考えます。

問 道の駅新旭風車村の入込客数は。
答 約13万3千人です。
問 びわ湖畔で数少ない観光施設の一つだが、前年より3万人も減少。3基の風車が老朽化で停止しているが、改修すべきでは。
答 部品の劣化等で風車が停止しているのは事実です。策定中の市全体の活性化計画において風車村の今後について総合的に検討していきます。

て、旅行会社で販売されるが、当市の関わりと今後の取り組みは。
答 「びワイチ」事業については、市内からマキノ高原の関係者の方が選考委員に入っておられ、市のアピールをしていただいていところとです。
問 総合計画の実施計画(24~26年)の中で、観光振興策は3億87万円が計上。24年度の成果と25年度の観光戦略は。
答 24年度は、施設整備後20年程度経過した施設を対象に雨漏り等の修繕を行っています。25年度は活性化計画を基に指定管理施設の管理運営のあり方について検討する一方、地域の各種団体の自主的な活動に対し支援していきます。

一般質問

高島市民病院の経営について

問 25年度からは完全開院ですが、市民の方々から信頼される病院経営をされていたためには、まず病院経営の理念や基本方針がしっかりしてい

答 政策部長
平成22年度に若者定住促進の一環で2名を雇用し、地域の教科書づくり等の活動をしていただきました。また、「緑のふるさと協力隊」が朽木地域で活動され、約半数が高島市で結婚され家族とともに定住されています。今後より多くの若者が地域おこしのけん引役として力を発揮していただけるようバックアップ体制など環境づくりを進めてまいります。

※「地域おこし協力隊」事業とは「意欲ある都市住民(若者等)を、地域社会の新たな担い手へ」がキャッチフレーズ。隊員を公募し、農林水産業への従事、水源保全・監視活動、環境保全活動、住民の生活支援、地域おこしの支援などの活動をしていく事業です。



県内第7位の入込客で賑わう道の駅藤樹の里あどがわ

高島市の観光振興について



大日 翼 議員

問 平成23年度の県内および当市の観光入込客数は。
答 産業経済部長
県内は約4,735万7千人で対前年度比は8.7%の増加、当市は424万3千人で5.4%の減少となっています。

問 県内観光施設入込客数ベスト30が発表。1位は長浜市の黒壁で265万人。当市からは道の駅藤樹の里あどがわが7位で79万人、他にマキノ高原、朽木新本陣が登場。3施設で約150万人を集客。この数字から何を

問 「※びワイチ」観光ツアーが来年1月より滋賀への旅ブランドとし

※「びワイチ」とは、自転車や徒歩で琵琶湖を一周すること。



孫育て講座で行われた「孫と食べたいおやつ作り」の調理実習

長期的な視点から将来にわたっての総合的なコスト削減を図れるよう、長寿命化計画を策定し、施設の在り方を検討します。

PTA親子体験活動や公民館講座等を通じて親子のふれあいを深めることや、妊娠中に父親の子育て講座や、退職シニア世代を対象に「孫育て講座」を開催し、「地域子育て支援隊」の様な組織づくりができるよう取り組んでいるところであります。

議第143号「議決事項の変更につき議決を求めることについて」は、マキノ林間スポーツセンターの指定管理者の指定について、びわ湖高島観光協会を指定管理者とし

今期定例会において、当委員会が付託を受けた議決案件21件と条例案件8件の審査を行うため、12月3日に産業建設常任委員会を開催しました。議第124号から議第142号および議第144号の「公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて」の20議案は、平成25年4月1日から、平成30年3月31日までの5年間の指定管理者候補の選定議案であります。

4年間の締め括りとして再度質問します。都市計画マスタープランに準工業地域が新たに指定されていますが、用途地域の変更理由と新たな準工業地域の戦略は。

焼却炉の耐用年数はあと6、7年。焼却量減量での延命策だけでなく、将来を見据えた対策は。

公募により管理者が決定した琵琶湖周航の歌資料館

委員会報告 産業建設常任委員会 委員長 八田 吉喜

議第153号「高島市道路構造基準条例案」、議第154号「高島市道に設ける案内標識等の寸法を求める条例案」、議第155号「高島市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例案」および議第157号「高島市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例案」につきましては、道路法ならびにバリアフリー法の一部改正に伴い、国の基準等に準じて定めるものです。



空き家対策について



秋永 安次 議員

問 老朽化した空き家倒壊の危険を防ぐため、利用可能な中古住宅が有効活用されていくような対策が必要と考えるが市の取り組みは。

答 市民環境部長

平成21年度から、空き家調査を積極的に行い、移住される方に紹介しています。また、本年度からは空き家の購入を更に進めるため、助成制度を創設しています。

問 空き家が増えた場合の悪影響として、風景・景観の悪化、防災や防犯の機能の低下、ゴミなどの不法投棄の誘発、火災発生の誘発等が考えられるが市の対策は。

答 罰則規定を盛り込んだ「高島市未来へ誇れる環境保全条例」により、現地調査を実施し、土地



芝生化された広場でサッカーを楽しむ子ども達(マキノ地域)

や建物の所有者・管理者に適正管理を行うよう指導に努めています。

校庭芝生化と部活動のあり方

問 学校の運動場では、砂塵飛散、土砂の流失、ぬかるみ、照り返し、排水の不良などが問題視されているが、校庭の芝生化はこれらの問題を殆ど解決できる。芝生化の効果についての市の認識は。

問 芝生化促進に対する市の対応は。

問 農産ブランド「高島市認証制度」の導入においては、生産から商品企画・流通・販売に至る計画と支援が必要と考えますが、新年度の戦略は。

問 焼却炉の耐用年数はあと6、7年。焼却量減量での延命策だけでなく、将来を見据えた対策は。

答 多くの教員が、部活動の重要性を認識して指導に取り組み、信頼関係や人間関係を育み、生徒にとつて有意義な部活動になるよう努力しています。また、部活動支援事業等により、地域の専門的な指導者を学校に派遣し、部活動の充実にも努めております。

答 多くの教員が、部活動の重要性を認識して指導に取り組み、信頼関係や人間関係を育み、生徒にとつて有意義な部活動になるよう努力しています。また、部活動支援事業等により、地域の専門的な指導者を学校に派遣し、部活動の充実にも努めております。

答 本市の道路および公共交通網の形成は、市としての一体性を基本としなければいけないと認識



廣本 昌久 議員

西川市政4年間を振り返り

総務常任委員会

委員長 梅村 彦一

財産の処分につき議決を求めることについて
ほか10議案の審査

今期定例会において、当委員会が付託を受けた議決案件4件と条例案件7件の審査を行ったため、11月29日に総務常任委員会を開催しました。議決案件として、①滋賀県自治会館管理組合規約の変更に関する協議に



上弘部区に譲与される草の根運動ひろば

き議決を求めることについて(認可地縁団体 上弘部区)、条例案件として⑤高島市防災会議条例の一部を改正する条例案 ⑥高島市災害対策本部条例の一部を改正する条例案 ⑦高島市職員共済制度に関する条例および高島市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案 ⑧高島市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例案 ⑨高島市議員報酬等審議会条例の一部を改正する条例案 ⑩高島市税条例の一部を改正する条例案 ⑪高島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案の計11件であります。滋賀県自治会館管理組合の解散に伴うこと、財産の処分につき議決を求めること、及びそれぞれ改正しようとする条例の内容等について審査をいたしました結果、これら付託の11議案はいずれも全員賛成で「可決すべきもの」と決定しました。

予算常任委員会

委員長 澤本 長俊

福祉施設建設費借入金償還補助や今津東小学校大規模改修事業費および通学路歩道除雪対策事業費等を審査

今期定例会において、当委員会が付託を受けた平成24年度一般会計補正予算案ほか9件の審査を行ったため、12月14日に予算常任委員会を開催しました。今回の補正予算案では、9月補正予算に引き



大規模改修が行われる今津東小学校

続き、新たに社会福祉法人に対する施設整備費償還補助をはじめ、今津東小学校大規模改修事業費、冬期間における市内小学校の通学路歩道除雪対策事業費などが計上されました。採決の結果、付託を受

- ◆ 福祉施設建設費借入金償還補助金(特別養護老人ホーム「清風荘」) 6,600万円
- ◆ 今津東小学校大規模改修事業(第2期工事) 1億7,050万円
- ◆ 通学路歩道除雪対策事業(市内全延長約20km) 1,300万円
- ◆ おいでよ高島・若者マイホーム支援事業(新築200万円×3件、購入100万円×1件) 700万円
- ◆ 環境センター管理運営事業(溶融炉設備等改修工事)5,300万円
- ◆ 補助林道災害復旧事業(角川線・入部谷線・寒風麻生線) 1,470万円
- ◆ 駅前広場等維持管理事業(安曇川駅西シエルトー屋根改修) 320万円

文教福祉常任委員会

委員長 清水日出夫

教育・福祉施設の指定管理者を指定

今期定例会において当委員会が付託を受けた、公の施設の指定管理者の指定にかかる議決案件8件の審査を行ったため、11月30日に委員会を開催し審査を行いました。8議案は、いずれも平成25年4月1日から平成30年3月31日までの5年間にわたる指定管理者を指定するもので、委員会では指定管理者としての適否を判断するため、候補者選定の経過、指定管理料や納付金の妥当性などを中心に審査を行いました。

(※決定した指定管理者は下記に掲載)
議第116号の「良知館」と、議第117号から議第120号までの「今津総合運動公園」周辺のスポーツ関係施設については、特に施設運営

の質の向上や、指定管理料の考え方に対して質疑があり、採決の結果、全員賛成で「可決すべきもの」と決定しました。議第121号「朽木デイサービスセンター」、議第122号「特別養護老人ホームやまゆりの里」、議第123号「在宅介護サービスセンター「はあとふるマキノ」」の介護保険事業を実施している3施設については、納付金の算定根拠やその使い方、補修にかかる費用の負担区分、施設ごとの特殊事情と公平性のバランスの考え方について質疑が行われ、賛成多数で「可決すべきもの」と決定しました。

公の施設の指定管理者の指定一覧

議案番号	施設の名称	施設の所在地	指定管理者となる団体の名称
議第116号	高島市良知館	安曇川町上小川	公益財団法人藤樹書院
議第117号	高島市今津屋根付き運動場 サンルーフ今津	今津町日置前	財団法人ひばり
議第118号	高島市今津B&G海洋センター	今津町日置前	財団法人ひばり
議第119号	高島市今津山村広場	今津町梅原	財団法人ひばり
議第120号	高島市今津総合運動公園	今津町日置前	財団法人ひばり
議第121号	朽木デイサービスセンター	朽木市場	社会福祉法人ゆたか会
議第122号	朽木特別養護老人ホーム 「やまゆりの里」	朽木市場	社会福祉法人ゆたか会
議第123号	在宅介護サービスセンター 「はあとふるマキノ」	マキノ町新保	社会福祉法人高島市社会福祉協議会
議第124号	うかわファームマート	鶴川	うかわファームマート運営協議会
議第125号	高島市鶴川ふれあい農園	鶴川	鶴川ふれあい農園管理組合
議第126号	体験交流センター ゆめの	今津町日置前	財団法人ひばり
議第127号	加工実習館 手ほどき工房センパイ	今津町日置前	財団法人ひばり
議第128号	高島市針畑郷山村都市交流館 「山帰来」	朽木中牧	針畑活性化組合
議第129号	グリーンパーク思い出の森施設	朽木柏	財団法人朽木むらおこし公社
議第130号	朽木オートキャンプ場	朽木柏	財団法人朽木むらおこし公社
議第131号	高島市朽木針畑ルネッサンスセンター	朽木中牧	針畑活性化組合
議第132号	総合交流拠点施設 ジャっぴいらんど	朽木宮前坊	朽木アグリセンター管理運営協議会
議第133号	高島市物産会館	マキノ町高木浜	高島市商工会
議第134号	マキノサニービーチ高木浜	マキノ町西浜	有限会社高木浜観光協会
議第135号	マキノサニービーチ知内浜	マキノ町知内	知内区
議第136号	マキノ高原自然体験交流施設	マキノ町牧野	マキノ高原観光株式会社
議第137号	赤坂平家族旅行村ピラデスト今津	今津町深清水	財団法人ひばり
議第138号	今津ヴォーリス資料館	今津町今津	New Era Oasis
議第139号	琵琶湖周航の歌資料館	今津町中沼	社団法人びわ湖高島観光協会
議第140号	栃もちうまいもの館	朽木雲洞谷	雲洞谷栃餅保存会
議第141号	丸八百貨店	朽木市場	高島市商工会
議第142号	朽木新本陣	朽木市場	財団法人朽木むらおこし公社
議第144号	マキノ林間スポーツセンター	マキノ町蛭口	マキノツーリズムオフィス

番号	案 件 名	審議結果
議第141号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（丸八百貨店）	原案可決
議第142号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（朽木新本陣）	原案可決
議第143号	議決事項（公の施設の指定管理者の指定（マキノ林間スポーツセンター）の変更につき議決を求めることについて	原案可決
議第144号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（マキノ林間スポーツセンター）	原案可決
議第145号	財産の処分につき議決を求めることについて（認可地縁団体 上弘部区）	原案可決
【予算案件】		
議第161号	平成24年度高島市一般会計補正予算（第4号）案	原案可決
議第162号	平成24年度高島市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
議第163号	平成24年度高島市農林業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
議第164号	平成24年度高島市下水道事業特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
議第165号	平成24年度高島市熱供給事業特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
議第166号	平成24年度高島市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
議第167号	平成24年度高島市訪問看護ステーション事業特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
議第168号	平成24年度高島市水道事業会計補正予算（第1号）案	原案可決
議第169号	平成24年度高島市病院事業会計補正予算（第2号）案	原案可決
議第170号	平成24年度高島市介護老人保健施設事業会計補正予算（第1号）案	原案可決
【議員提出】		
発議第2号	高島市議会会議規則の一部を改正する規則案	原案可決
発議第3号	高島市議会の議決に付すべき事件に関する条例案	原案可決

賛否が分かれた案件の審議結果一覧

○…賛成 ●…反対

【会派の名称】 日本共産党→日本共産党高島市会議員団 市民クラブ→高島市民クラブ 市民ネット→高島市民ネット

議案番号	案 件 名	審議結果	高島新政クラブ										日本共産党	たかしま21	高島公明会	市民クラブ	市民ネット	※1			
			万本	廣本	秋永	前川	橋本	梅村	宮内	大西	清水	栗津	森脇	福井	澤本	山川	大日	小島	八田	石田	駒井
議第121号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（朽木デイサービスセンター）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第122号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（朽木特別養護老人ホーム「やまゆりの里」）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第123号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（在宅介護サービスセンター「はあとふるマキノ」）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第146号	高島市防災会議条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

12月定例会 議案審議結果（全員賛成分）

番号	案 件 名	審議結果
【人事案件】		
諮第6号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任者と認める
諮第7号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任者と認める
【議決案件】		
議第110号	専決処分につき承認を求めることについて（平成24年度高島市一般会計補正予算（第3号））	承認
議第111号	滋賀県市町村職員退職手当組規約の変更に関する協議について	原案可決
議第112号	滋賀県市町村職員退職手当組規約の変更に関する協議について	原案可決
議第113号	滋賀県自治会館管理組規約の変更に関する協議について	原案可決
議第114号	滋賀県自治会館管理組合の解散に関する協議につき議会の議決を求めることについて	原案可決
議第115号	滋賀県自治会館管理組合の解散に伴う財産処分に関する協議につき議会の議決を求めることについて	原案可決
議第116号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（高島市良知館）	原案可決
議第117号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（高島市今津屋根付き運動場 サンルーフ今津）	原案可決
議第118号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（高島市今津B&G海洋センター）	原案可決
議第119号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（高島市今津山村広場）	原案可決
議第120号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（高島市今津総合運動公園）	原案可決
議第124号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（うかわファームマート）	原案可決
議第125号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（高島市鶴川ふれあい農園）	原案可決
議第126号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（体験交流センター ゆめの）	原案可決
議第127号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（加工実習館 手ほどき工房センバイ）	原案可決
議第128号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（高島市針畑郷山村都市交流館「山帰来」）	原案可決
議第129号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（グリーンパーク想い出の森施設）	原案可決
議第130号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（朽木オートキャンプ場）	原案可決
議第131号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（高島市朽木針畑ルネッサンスセンター）	原案可決
議第132号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（総合交流拠点施設 じゃっぴいらんど）	原案可決
議第133号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（高島市物産会館）	原案可決
議第134号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（マキノサニービーチ高木浜）	原案可決
議第135号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（マキノサニービーチ知内浜）	原案可決
議第136号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（マキノ高原自然体験交流施設）	原案可決
議第137号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（赤坂平家族旅行村ピラデスト今津）	原案可決
議第138号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（今津ヴォーリス資料館）	原案可決
議第139号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（琵琶湖周航の歌資料館）	原案可決
議第140号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて（栃もちうまいもの館）	原案可決

